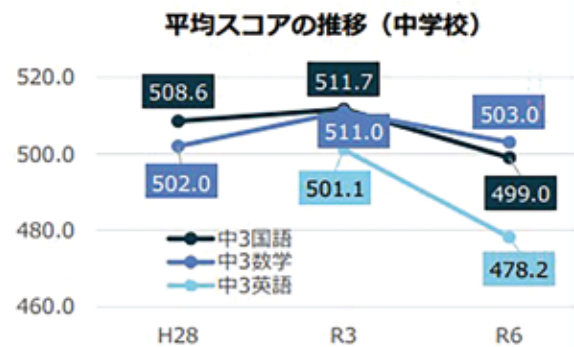


Q 令和6年度全国学力・学習状況調査によると3年前の調査に比べ各教科10ポイント以上の低下が見られ、文部科学省内でも深刻な結果だとの認識がある。その原因の一つにゲーム・スマホに費やす時間の長時間化傾向が挙げられている。そのような中、愛知県豊明市では余暇時間のスマホなどの使用の目安を1日2時間以内とする条例案が提出されたとのことだが、①ゲーム・スマホの利用時間は本市でも長時間化の傾向が見られるのか。②利用時間と学力低下に相関性があるとの識者による見解もあるが、教育委員会の見解は。③豊明市の条例案に対する本市の見解は。

A ①全国と同様に長時間化の傾向にあります。特に中学3年生ではゲーム・スマホの利用時間が3時間以上と答えた子どもが約40%と全国平均より10%多い状況です。



令和6年度全国学力・学習状況調査より

②利用時間が1日1時間以内の場合、小中学校の国語、算数・数学の全てにおいて正答率が高く、相関関係があると考えます。③豊明市の条例は全市民を対象としており、罰則規定がないことから過度な使用による弊害について考えるきっかけにしたいとの思いで提案されたものと受け止めています。まずは、大人が考えないと子どもたちに説得力がありません。



太陽クラブ

ネット社会で生きていくために

辻 英幸



日本共産党議員団

市民の意見を聞くべき！

田郷 正



Q 森の文化博物館建設計画に市民からは「道路が狭くて曲がりくねっていて、対向が困難な道を20分も走らなければならぬ場所に、博物館を新たに建設しなければならぬ理由が理解できない」とか「12月から3月の冬の間は閉館しなければならぬ所へ、遠くから人が来てもらえるのか？」など疑問の声が上がっている。

森の文化資源保存活用検討委員会の報告でも「アクセスが容易なことや多様な博物館事業の展開が可能などところであり、十分な敷地を有すること」の評価項目で、旧永源寺支所跡はA評価、あいさようの森はB評価、道の駅奥永源寺溪流の里はB評価、木地師やまの子の家はC評価である。

市民の疑問に答えるためにも市民の意見を聞くべきでは。

A 令和5年に策定した博物館構想で森の文化や歴史を発信することが重要であると位置づ



森の文化博物館のフィールド

け、令和6年の（仮称）森の文化博物館基本計画で、鈴鹿の森のさまざまな地域資源が育まれたフィールド全体を、森の文化博物館と位置づけるとともに事業内容などについて基本的な考え方を整理しました。

計画策定に当たっては二元代表制のもと、その都議議員各位に説明し、意見を頂戴しながら進めてきており、拠点施設の位置については専門家の意見をもとに決定したところです。

令和7年9月定例会 議案の審議結果

○・・・賛成 ×・・・反対（議長は採決に加わらない）

議案等の名称	会派名	東近江市民クラブ														日本共産党	太陽 クラブ	公明党	新政 無所属	会派無							
	賛成・ 反対 結果	澤居 寛明	森 鉄兵	浅居 笑	山本 直彦	青山 孝司	鈴木 則彦	西村 和恭	田井中 文三	森田 徳治	西崎 彰	西澤 由男	和田 喜藏	市木 徹	大橋 保治	廣田 耕康	山中 一志	田郷 正	辻 英幸	安田 高玄	吉坂 豊	竹内 典子	中村 和広	井上 均	小槻 昌巳	大洞 共一	
議案第43号 令和6年度東近江市一般会計決算の認定について	認定	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号 令和6年度東近江市国民健康保険(事業勘定)特別 会計決算の認定について	認定	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号 令和6年度東近江市国民健康保険(施設勘定)特別 会計決算の認定について	認定	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号 令和6年度東近江市後期高齢者医療特別会計決算 の認定について	認定	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号 令和6年度東近江市介護保険特別会計決算の認定 について	認定	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号 令和7年度東近江市一般会計補正予算(第2号)	可決	20・3	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	棄 権
議案第53号 令和7年度東近江市国民健康保険(事業勘定)特別 会計補正予算(第1号)	可決	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号 令和7年度東近江市後期高齢者医療特別会計補正 予算(第1号)	可決	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

その他の議案は全会一致で可決・認定及び同意されました。[詳細は「東近江市議会」のホームページで検索してください。]

Q 市道川合上羽田線は、車両通行量が非常に多く、朝の通勤・通学時間帯では慢性的に渋滞を招いている。さらに大型車両も多く大変危険な道路といえる。また、近年、川合交差点付近では死亡事故を含め交通事故が多発しており、学校への行き帰りの子どもたちや通行される方々が事故に巻き込まれる可能性もあることから、安全対策は急務である。

中学生の通学路であるこの路線は、東近江市道路整備アクションプログラムにおける交通安全事業での整備検討路線になっているが、危険な道路であると認識しているとしながらも、10年以上前から具体的な安全対策が打たれていないが、

①通学路としての問題点や課題は。

②今後の自転車・歩行者の安全確保の具体的な



朝の市道の現状

A ①稲垂町地先から川合交差点の区間において、歩道の連続性がないこと、ほかに適切な通学路がないことが課題です。

②具体的な安全対策として川合交差点付近の水路に蓋をするなど歩行帯の安全確保を行いました。警察や学校と連携し、随時点検を行い必要に応じて看板設置や中学生に対して安全指導を行っていきたいと考えます。

また、早急な対策として、自転車の安全な通行帯が確保できるよう路面標示の設置などを検討していきます。

な対策は。



太陽クラブ

大至急通学路の安全確保を！

安田 高玄

